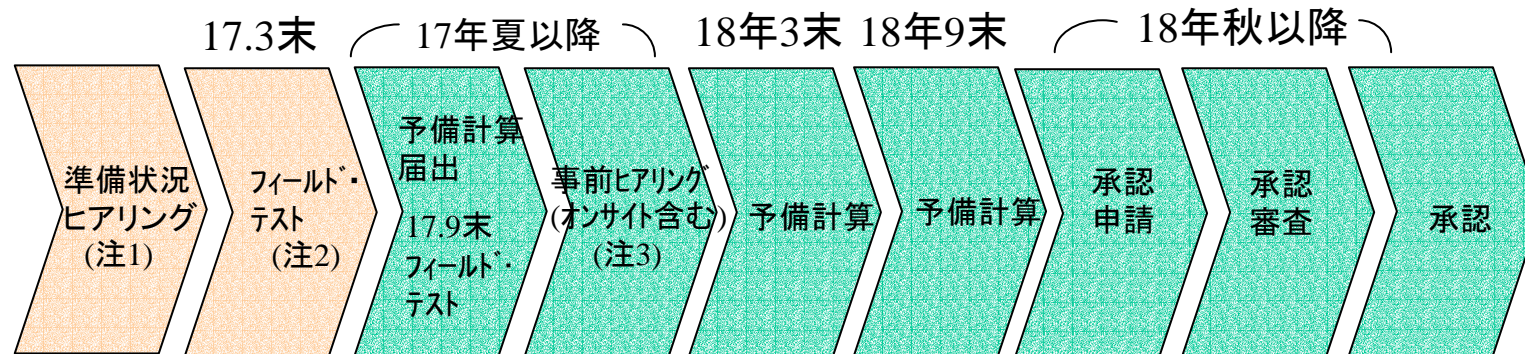


信用リスクの内部格付手法、オペレーショナル・ リスクの先進的計測手法の承認プロセス

～規制実施当初から手法の採用を予定する銀行の場合～



(注1)準備状況ヒアリングは、内部格付手法(信用リスク)・先進的計測手法(オペレーショナル・リスク)採用予定行のうち取組みが進んでいる金融機関から準備状況についてヒアリングを行うもの。

(注2)フィールド・テストは、今後のバーゼル委での水準調整の議論に使用するとともに、国内の予備計算の前段階において金融機関への影響度把握と事前準備状況の把握のために内部格付手法採用予定行に対して求める試行計算

(注3)事前ヒアリングは、予備計算届出時提出資料(セルフアセスメントシート含む)を基に、内部格付手法(信用リスク)・先進的計測手法(オペレーショナル・リスク)採用予定行のうち希望する銀行からヒアリング(オンサイトを含む)を行い、承認基準達成までに必要な課題を金融機関に対して示すもの。

(注4) 先進的内部格付手法(信用リスク)・先進的計測手法(オペレーショナル・リスク)採用予定行は、19年3月末、9月末についても予備計算結果を提出し、19年秋以降に承認申請・審査⇒承認というプロセスになる。